

水源環境保全・再生事業会計（特別会計）計上事業に係る平成19年度実績及び20年度予算の状況

施策名の()印は、市町村交付金対象事業	19年度予算現額	執行実績	執行残額(表示)	20年度予算	実行5か年計画の内容(5年間計)
森林の保全・再生	【 27億 167万円】	【 26億 69万円】	【 1億 98万円】	【 27億 1,577万円】	【107億4,700万円】 (年平均21億5,000万円)
水源の森林づくり事業の推進 水源かん養機能など森林の持つ公益的機能を高めるため、水源の森林エリア内の私有林の公的管理・支援を推進する。 (拡充分は水源環境保全・再生事業会計で計上し、既存分は一般会計で計上)	21億 904万円 (一般会計計上分含め34億4,143万円) 水源林確保 1,372ha 水源林整備 2,026ha 一般会計計上分を含む	20億1,961万円 (一般会計計上分含め33億5,200万円) 確保 1,382ha 整備 2,059ha	8,943万円 うち用地費 6,894万円 (事故繰越 2,314万円：外数)	17億4,470万円 (一般会計計上分含め30億7,709万円) 水源林確保 1,398ha 水源林整備 2,074ha 一般会計計上分を含む。	83億9,300万円 (一般会計計上分含め152億2,500万円) 水源林確保 6,215ha 水源林整備 9,592ha 一般会計計上分を含む。
丹沢大山の保全・再生対策 土壌流出防止対策、ブナ林等の保全・再生の研究、樹幹保護及び登山道整備などの県民協働の事業に取り組む。	9,700万円 土壌流出防止対策 6.5ha ブナ林等の調査研究 協働事業のための測量調査	9,692万円 土壌流出防止 6.6ha	8万円	1億5,030万円 土壌流出防止対策 15.0ha ブナ林等の調査研究 県民協働型登山道維持管理補修事業他	7億9,600万円 土壌流出防止対策 58.5ha ブナ林等の調査研究
溪畔林整備事業 水源上流の溪流沿いの森林を整備し、公益的機能を高度に発揮する森林とする。	3,200万円 現況調査	3,200万円		2,700万円 森林整備 5.0ha 植生保護柵等の設置 1,000m他	2億円 択伐 20ha 植生保護柵 4,000m 丸太柵等 5,000m
間伐材の搬出促進 森林資源の有効利用による森林整備を推進するため、間伐材の集材・搬出に対し支援する。	6,840万円 搬出量 6,000m ³	6,559万円 搬出量 6,033m ³	281万円	8,537万円 搬出量 8,000m ³	4億 900万円 搬出量 50,000m ³
地域水源林整備の支援() 地域の水源保全のため、市町村が行う水源林の確保・整備を支援するほか、高齢級の私有林人工林の間伐を促進する。	3億9,523万円 私有林の確保 239ha、整備 204ha 市町村有林の整備 54ha 高齢級間伐 100ha	3億8,657万円 私有林確保269ha 私有林整備221ha 市町村有林整備52ha 高齢級間伐127ha(上記内数)	866万円 水源林 640万円 高齢級間伐 226万円	7億 840万円 私有林の確保 197ha、整備 223ha 市町村有林の整備 152ha 高齢級間伐 245ha	9億4,900万円 私有林の確保、整備 1,263ha 市町村有林の整備 942ha 高齢級間伐 1,080ha
河川の保全・再生	【 2億6,810万円】	【 2億6,740万円】	【 70万円】	【 4億 860万円】	【11億2,200万円】 (年平均2億2,400万円)
河川・水路における自然浄化対策の推進() 市町村管理の河川・水路の良好な水源環境を形成するため、市町村が行う水辺環境の整備や直接浄化を支援する。	2億6,810万円 河川等の整備 3箇所 直接浄化対策 3箇所	2億6,740万円 河川等の整備 3箇所 直接浄化対策 3箇所	70万円	4億 860万円 河川等の整備 10箇所(新規8 累計11) 直接浄化対策 3箇所(新規1 累計4)	11億2,200万円 河川等の整備 7箇所 直接浄化対策 30箇所
地下水の保全・再生	【 1億4,410万円】	【 1億4,320万円】	【 90万円】	【 2億1,290万円】	【11億6,500万円】 (年平均2億3,300万円)
地下水保全対策の推進() 地下水を主要な水道水源としている市町村が主体的に取り組む地下水かん養対策や水質保全対策を支援する。	1億4,410万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施	1億4,320万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施	90万円	2億1,290万円 地下水保全計画の策定 かん養対策・汚染対策の実施	11億6,500万円 地下水保全計画の策定 地下水かん養対策、汚染対策、 地下水モニタリング等の実施
水源環境への負荷軽減	【 1億9,510万円】	【 1億7,110万円】	【 2,400万円】	【 6億6,320万円】	【49億1,600万円】 (年平均9億8,300万円)
県内ダム集水域における公共下水道整備の促進() 県内ダム集水域の生活排水処理率の向上のため、市町村の公共下水道整備を支援する。	1億2,870万円 整備 28.6ha	1億 470万円 整備28.6ha	2,400万円	4億8,000万円 整備 27.3ha	42億7,000万円 普及率 59%
県内ダム集水域における合併処理浄化槽整備の促進() 県内ダム集水域の生活排水処理率の向上のため、市町村の合併処理浄化槽整備促進を支援する。	6,640万円 事前調査 個人設置型37基	6,640万円 個人設置型37基		1億8,320万円 市町村設置型 30基 個人設置型 86基	6億4,600万円 設置 500基
水源環境保全・再生を支える取組み	【 6,492万円】	【 6,324万円】	【 168万円】	【 2億5,875万円】	【11億3,800万円】 (年平均2億2,800万円)
相模川水系流域環境共同調査の実施 山梨県側の相模川水系流域の私有林の状況や生活排水処理方法の実態などの調査を実施する。	1,550万円 私有林調査 生活排水対策調査	1,534万円	16万円	3,375万円 私有林調査 水質汚濁負荷量調査	9,800万円 私有林現況調査・機能評価 水質汚濁負荷量調査 生活排水対策管理状況調査
水環境モニタリング調査の実施 事業の実施効果を測定するため、森林、河川などのモニタリング調査を行うとともに、その結果等の情報提供を行う。	3,822万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	3,811万円	11万円	1億8,500万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供	8億4,800万円 森林のモニタリング調査 河川のモニタリング調査 情報提供
県民参加による新たな仕組みづくり 広く県民の意見を反映させながら水源環境保全・再生の取組みを推進していくため、県民参加の仕組みを構築する。	1,120万円 県民会議の設置・運営	979万円	141万円	4,000万円 県民会議・施策評価・PR 市民事業等の支援	1億9,200万円 県民会議の設置・運営 市民支援事業等の支援
新たな財源を活用する事業の計	33億7,390万円	32億4,564万円	1億2,826万円	42億5,924万円	190億8,800万円 (年平均38億1,800万円)
19年度収入見込額 (百万円単位で整理)	35億9,300万円 (超過課税収入見込額 35億9,100万円 寄附金・基金運用益等 200万円)			収入見込額と執行実績の差額 (百万円単位で整理)	3億4,700万円 (20年度予算充当 2億6,800万円 基金積立 7,700万円)